LORDS BURG TIMES
No-62
報時グーバズーロ

ローズバーグ日本人収容所知事局
十月四日
水曜日
第六二号

日本軍又夜陰上陸

米国駆逐艦も空軍も
うつかり出し抜かる

華府三日A・Pは、新に日本軍がワダカナル島に敵前上陸を敢行せることを報じたが、上陸地点は、ヘンダーソン飛行場の東側にして米国駆逐艦及空軍の警戒線を縫ひて巧に出し抜いたと云ふ。

ノックス海相は、国民に警告して、ソロモン戦況を余りに楽観すべからずとて次の声明した。

「日本軍に対して、相当の損傷を与へたるも、其為め日本軍が全艦隊を撤退せし模様無きのみならず、少ず再挙来寇すべき兆あり、軽忽なる楽観を禁ず。」

埃及沙漠、戦白熱化

英・独大戦の運命は
今明日の決戦如何

カイロ三日ーUS発表に據れば、エルアルマインに於ける今次の沙漠戦は英・独両国の世界覇権戦とも言ひ得べく、此一戦に両国の運命を賭して居る。

英国第八軍は今の所頗る優勢にして、エルアルマイン西側高丘陣地、エルアッカーを占據した。

獨逸軍高架索作戦

モスコー三日U・P発、逐日獨逸軍は精鋭を強化して、高架索東南油田地帯より、ジョージア軍用路に向けわが赤露軍を圧迫した。

一万八千呎の高架索北側山禁麓ナルチック高原は終に独逸軍が占據した。

十一月四日の世界より

○新嘉坡＝スタントン要塞を脱出せる独逸戦時補虜四人は、百名の警官に追跡され砲戦の末、改撃されたが一独逸人は軽傷を受く

○米国＝昨日、總選挙結果判明せるものゝ中に就いて言へば共和党が圧倒的勝利を獲てゐる。

○比律賓＝マニラ市、サントトマス大学内に尚ほ、百三十七名の米人・インターニーが日本政府のため抑留されてゐる。

○華府＝海軍省は過去一ヶ年に於ける、曳航船、又は運送船乗組水夫の死亡又は行衛不明数を二千五百八十三名と発表した。

聖書講義

今夕 正七時より
第十中隊社交室

講師 渡辺牧師
○馬太傳 第廿六章第十七節より

祈禱会

今、正七時半より
○主に忠ならんため
司会者 松井太四郎

◎明日の野球仕合

木曜、午后一時より第九中隊球場
△第十中隊有志 対 陶教師軍
金、午后一時半 第六中隊球場
△第五中隊第三軍 対 第六中隊第二軍

昨日の大相撲勝負

昨、明治節の奉祝大相撲勝負如左

◎東の方
玉の海○
長の谷○
片瀬川○
鶴城山○
若の濱△
山の浦○
藤頭中村△
小結 広瀬川△
関脇 森戸川○
関脇 [illegible]○

◎西の方
龍田山△
楯立△
九州山△
宇多山△
高野山○
山の峯△
前頭 [illegible]
小結 若港○
関脇 玉の井△
関脇 日向灘△

◎逃亡捕虜捕はる

去る日曜夜、二人メキシコ州フォートスタントン捕虜収容所より逃亡せる独逸人四名は、火曜日午后四時、リンカーン国立森林のルイドリ、ヂャンクションの北方二哩なる或る岡の麓にて書瞳中を移民官、P・B一其他約百名の追手に者に捕はれた。

捕虜等は、メキシコ方面を目かけて逃亡したらしいが、国境へは凡そ九百八十哩の所で捕はれたのであった。四人共石けん、歯みがき、鑵詰等を入れた小包を携へ、何処で作ったのか新しいサンドイッチもあった由、捕はれたる際抵抗したとて其一人は、セリフにかすり傷を負はせられてゐた。

大統領は農夫

ハイドパーク三日、U・P発、大統領ローズベルトは、本日の総選挙に当地に於て投票した。其時、係長ウイン氏は大統領に問ふ

（問）姓名を何卒
（答）フランクリン、デー、ローズヴエル
（問）職業は
（答）農業

大統領が、如何に投票示せるやは確かに左の如しと推せらる

知事 ベンネット、下院議員ホイト。

南米事情

チリ国 (三)

今日は、銅が鉱物輸出額の、半額以上を占むるを以て第一位に在るも、硝石も尚、重要鉱物たる位置を失はぬ。

本年、チリ国より合衆国に輸入する硝石の量は、約八十万噸で肥料に使用され、人造硝石の幾分は爆薬に使用される。

其他の鉱石にて民主国の造兵廠と名付けらるる米国へ輸出される物に、鉄、銅、其他にて、鉄は約二百万噸、銅はレコード破りの五十万噸、マンガンの大量と其他の諸鉱がある。　チリーの三分の一を占むる南部は、北部の炎暑なる鉱山地方とは反対に、地球上でも稀なる降雨地で烟霧多く寒気甚しい。　海岸は岩石乱立し、森林深く、牧場遠く開け、人口は比較的少なく山岳湖沼多く風景佳し。

土地の開拓は今尚其初期にあり、住民は主として牧畜と漁猟とを以て生計を営む。

大陸の一端に位する、プンタアレナは人口、二万五千、世界中最も南方の一都市である。北の熱地と、南の寒地との中間地帯は、農地遠く開け、海陸共に自給自給の並木

太平洋戦の責任は誰乎？

去る三日のメリー、ゴ、ラウンドに大要左の如く述ぶ

海軍当局が、ソロモン島の形勢甚だ重大なるを認めて以来、其責任の如何が問はれた。　――と云ふのは、一体この戦争は誰がやって居るのか――といふ問題の起った事である。

戦争は非軍人なる大元帥と陸海軍長官とで行って居るのか？　又は、陸海軍の大将株がやって居るかと云ふ争論なった。

即、去る六月に、ビルアへ行来した事に、本年中に、第二戦線を開くといふ事があることを記憶して貰ひ度い。

然るに、ソロモン島海戦に大敗北をしたので第二戦線を開く事は不可能になった――と云ふのは、第二戦線を開くに入用なる戦艦に不足を告げたからである。

元来陸海軍の大将株にしては、太平洋戦ふことを、第一とし其他の地方で戦ふことは気乗りがしない。　キング提督と、マーシャル大将等は第二戦線に重して英国に赴いて協議した。

其留守中に、大統領へ建策する者があって、小規模で日本軍に対して太平洋戦を開くことになった。　それには可然理由が有る――と云ふのは、日本軍は、着々太平洋諸島に、空軍根據地を造りつゝあり、度、それが完成すれば之を再び

英語だより (58)

十一月三日、運動會があった。(一)最初の運動會(二)皆樂しんだ(三)スプーン・レース、二人三脚、多の競走、盛り沢山(四)スプーン・レース、二人三脚、多の競走、その他色々(五)又、仮装行列も車に載せられて隨行した(六)相撲には皆熱狂して観象り喜は一方ならなかった(七)キャンプのバンド(人吉楽隊)が興を添へた(八)今や、やれく、どうやら、こゝろキャンプ生活に慣れて来たやうに思はれる(九)就中、婚しく感じるのは、健康体である事だ(十)健康は黄金(富)にも勝る

易でない。(以下次号)

we had our picnic here on Nov.3. (2)It was the first time that we h[illegible] a picnic.(3)And we enjoyed ourselves very much.(4)There were such races as spoon race, three-legged race, cigaret rolling race, washtub beating race, etc., etc. (5)We had a fancy procession, too, and our camp pets, a crow and a hare, followed it in a cart.(6) The wrestling match was exciting and we were very glad to see it. (7)Our camp band enlivened* the picnic.(8)We seem to have become fairly well adapted to our surroundings.(9)And above all we feel happy to think that we are in good health. (10)Health is above wealth.(*enlivened: 興を添へる(活気を與へる)